

葦原中だより

学校だより

9月号

在籍生徒数

8月25日現在

1年 81名

2年 104名

3年 100名

にじいろ学級

7名

学校所在地

〒356-0001

ふじみ野市川崎

310番地

家族という奇跡

校長 山崎 祐一

驚く事に令和6年度のふじみ野市の特殊詐欺の被害総額はおよそ1億3000万円、埼玉県全体では54億円余りになるそうです。様々な手口で高齢者の貴重なお金を奪う行為には強い憤りを覚えます。また中学校を卒業したばかりの未成年者もこうした犯罪に係っている事実には本当に言葉を失う思いです。

こうした事件を耳にする度に、いつも思う事があります。なぜ実行する前に止める事ができなかったかという素朴な疑問です。家族は何をしていたのか、甘い誘い文句が闇バイトだとなぜ気づかなかったのか、高齢者を騙(だま)す卑劣な行為への罪悪感はなかったのか。そこには倫理観や正義感の欠片もない乾いた心を生んでしまったその家族の心の姿が透けて見える様です。

今、とても不思議な職業が脚光を浴びています。驚くことに需要も伸びているそうです。その職業とは「退職代行」です。職場を退職する際に必要な対応や諸々の手続きをするサービスをを行うそうです。自分の職場を辞めるくらい自分

で始末するという常識は通用しなくなりしました。お世話になった方々への最後の感謝や礼儀を他人に代行してもらおう事への後ろめたさや後悔やプライドはないのでしょうか。

生意気な事を言わせていただきます。今の社会は歪んだ感覚で溢れています。道を外した人がいれば、自分に全く関係ない人でもみんなで徹底的に批判します。最新の情報や著名人の行為が得たと知るとすぐに便乗します。そして欲心が欲心を生み、知識や情報を基に法にさえ触れなければ自分のために何でもしてしまいう人が多いいです。そして人との関わりを避けて数々の恩も忘れて積み上げた人との縁を切ってしまう例は数知れません。人との心の繋がりを絶つ事は孤独という悲しみを生み出し、喜怒哀楽を共にする人が次々と去る現実を招きます。特に家族への感謝の思いが薄くなると益々孤独を深めていきます。

「家庭が人生の土台を作る」・それぞれの家庭には元来、人としての生き方やあり方を学んで人を育てる大きな力があると信じています。しかしこうした現代社会の歪みが家庭の持つ力を阻害している様にも感じます。家庭内で何でも語り合う夫婦・親子・兄

弟姉妹になっっているか、少なくとも会話はあるか、最低限の「おはよう」「ただいま」「ありがとう」「お帰りなさい」という挨拶は交わされているか、そもそも家庭が心の安らぎの場になっっているか。人々の心が不安定になりイライラ感が増して社会全体がギスギスした姿になる根本原因は、和のある温かな家庭ができていない事だと思っています。

現代は家族の形や捉え方も大きく変わりました。核家族化が進み、共働き夫婦も増え、更にスマホの登場で家族が一つの部屋に集まって顔と顔を合わせて団らんする事も稀になりました。個人や個性が重視され多様性がトレンドになる今、「別居婚」「卒婚」「事実婚」などの多様な家族の姿も見られる様になりました。従来からの家族という固定観念に縛られない人も増えていっていると思います。しかし私たちは誰一人、今の親や家族を選んで生まれてきてはいません。なぜ今この時期のこの家族に生まれてきたかも誰も知りません。だからこそ家族の形はどうあれ今の自分の家族には深い縁や意味があると思っています。日々私たちには悩みが生じます。まずは家族や身内同士で支え合うべきです。だって家族って奇跡で成り立つこの世に唯一無二の宝物なんですから・・・

★葦原祭

7月5日、本校体育館で令和7年度葦原祭が実施されました。本年度も生徒対象にしたオーケストラ鑑賞教室という形で上福岡フィルハーモニー管弦楽団の皆様をお招きしました。

冒頭、弦楽器と金管楽器の演奏から始まり本物のオーケストラの演奏の美しさに感動しました。続いて指揮者体験希望を募って生徒代表が実際に指揮者となつて演奏を行いました。どの学年も自ら希望する生徒がいて意欲の高さを感じました。指揮棒の動きで演奏が変わる体験に一同爆笑の渦でした。

また本校吹奏楽部とのコラボレーションも行われ吹奏楽部員は「ビリーブ」を上福岡フィルハーモニーの皆さんと演奏するという貴重な経験をしました。最後に校歌をオーケストラの演奏に合わせて生徒全員で合唱しました。その感動は格別のものでした。また開始前には全校生徒が上福岡七夕祭に出展する飾りの作成も行われました。

★困りごとお話し会(スマイルーム)

7月5日、午後3時よりステライーストにてPTA主催のスマイルームが開催されました。当日は20人以上の皆さんが集まり、4校の通信制高校の先生方の学校説明を真剣に聞きました。その後、参加者が一堂に介して日頃の思いを語る場が設けられ、自らの体験を語る皆さんの話に時間が経つのを忘れて聞き入っていました。

★生徒総会

7月10日、令和7年度生徒総会が行われました。全校生徒が一堂に介しての総会はその学年もとても立派な態度で参加していました。葦原中の将来に希望を見いだせた生徒総会でした。

★授業参観・保護者会

7月11日、授業参観及び1学期の振り返りと夏休みに向けての情報交換等を行う保護者会を行いました。ご参加いただきありがとうございました。

★卒業アルバム撮影

7月9・15・16日、3年生の卒業アルバムに掲載する部活動写真の撮影が行われました。久しぶりに部活動ごとのユニフォーム姿になった3年生たちはとても嬉しそうでした。

★進路講演会

7月9日、4校の先生方をお招きして3年生対象の進路講演会を行いました。当日は各校の先生方が自校の特色や進路状況等を説明し、熱心に耳を傾ける3年生でした。

★こども安全見守り講座（地区懇談会）

7月15日、こども安全見守り講座が生徒・保護者・地域の皆様を招いて開催されました。講師の方によるSNSの使用に係る講義が実施され、その後意見交換が行われました。

★ふじみ野市硬筆展（敬称略）

（推薦）
（特選）
（優良）

※県展では（推薦）（優良）という素晴らしい結果でした。

★七夕飾り「商工会賞」

本校PTA役員の皆様と全校生徒と本校教職員の協力により今年も七夕飾りを作成しました。そして見事「商工会賞」に輝きました。

★租税教室

7月10日、3年生対象の租税教室が行われました。講師は会計事務所の方をお招きして、税の仕組みや意味などを学びました。

★ボランティア除草

7月16日（水）PTA・健全育成会・地域・民生児童委員さんによるボランティア除草が行われました。ご多用の中、ご参加いただいた皆様の温かな心に本当に感謝しております。

★吹奏楽部コンクール

8月4日、所沢ミューズにて埼玉県吹奏楽コンクールが開催されました。本校は見事「金賞」に輝きました。

※つれづれなるままに・・・

7月のある日の午後、数名の先生方が職員室から飛び出していく足音が校長室まで響いてきました。何かと尋ねると歩道橋付近で小学生が倒れているらしいとの事。すぐに上履きのまま外に飛び出すと後から数名の先生たちも続いて追いかけてきました。「熱中症か交通事故かそれとも・・・」走りながら嫌な予感が頭をよぎりました。
現場に到着すると歩道橋の途中で一人の小学生が水筒を持って泣いていました。その周りには子どもたちが取り囲んでいます。「水筒を落として泣いていたよ」というある小学生の言葉が耳に入りました。事実は熱中症でも交通事故でもなく、周囲には安堵の空気が満ちていました。AEDを持って駆けつけてくれた養護教諭もホッとしていました。すぐに小学校の先生もやってきてこの件は無事に解決しました。
小学生が無事だった事と同時にこうした緊急通報に本校の先生方が咄嗟に取った迅速かつ的確な行動に深い感動を覚えました。子どもたちを第一に考え、自らの判断で行動した多くの本校教職員を誇りに思います。またこんな素敵な先生がいる葦原中は良い学校だな・・・と思います。学校現場の活力を低下させるのは『無関心という空気感』だと信じていたからです。

★8・9月の学校等の予定

8月25日（月）	2学期始業式
26日（火）	3時間授業・基礎学力試験 水泳時間割開始（10/6）
27日（水）	4時間授業・給食開始 チャンス相談（29日）
28日（木）	4時間授業 水泳指導開始
29日（金）	4時間授業・避難訓練
30日（土）	第5回卒業生学校見学
9月1日（月）	専門委員会・あいさつ運動 3年人間東部班学力試験 水泳指導
2日（火）	あいさつ運動
3日（水）	PTA本部会
4日（木）	学校運営協議会・水泳指導 市内英語弁論大会（福中）
5日（金）	校外学習（3年・鎌倉方面） 水泳指導
8日（月）	水泳指導
9日（火）	新人戦壮行会
17日（水）	新人人間東部大会①（バレー）
18日（木）	新人人間東部大会②
19日（金）	新人人間東部大会③
20日（土）	新人人間東部大会④
22日（月）	新人人間東部大会予備日 4時間授業・集金引き落とし日 スクールカウンセラー来校日
24日（水）	新人人間東部大会予備日
25日（木）	新人陸上市内予選・水泳指導
26日（金）	3年保護者説明会
27日（土）	ステラリスト記念演奏会
29日（月）	水泳指導

※夏休み中の三者面談ありがとうございました。2学期もよろしく願います。